

大規模災害時の ヒューマンケアを考える

近年、多くの災害が発生しています。被災地からのニュースは、つらく悲しい気持ちだけでなく、何度でも立ち上がる人間の強さと、助け合う人々の姿も届けてくれます。被災地でのケアは、被災者の心の痛みに気付き寄り添うことが必要です。被災地支援者の経験を共有し、災害時のヒューマンケアについて一緒に考えましょう。



日時：2024年12月20日（金）18時～19時半

お申込み方法：どなたでも参加可能です。12月16日（月）17時までにQRコードまたは下記URLからお申込みください。

<https://forms.gle/KT4scWeKCxRHPYRY6>

参加方法：Zoomで開催します。申込フォームにミーティング情報が記載されていますので、ご確認ください。

参加費：無料

内容：能登で発生した大震災、水害時に被災地支援をした経験から、支援者が経験した葛藤、被災地でケアをする時に大切にしたことについて話題提供していただきます。

話題提供者：

おつ総合病院 酢谷亜貴氏（看護師 DMAT隊員）

新潟県柏崎地域振興局健康福祉部 土田直美氏

（管理栄養士 新潟県栄養士会JDA-DATリーダー）

日本医療ソーシャルワーカー協会 武山ゆかり氏

（医療ソーシャルワーカー）

プログラム：18：00～理事長あいさつ

18：10～話題提供

19：10～意見交換

19：30 閉会

お問合せ先：青森県立保健大学
村上眞須美

E-mail:m_murakami@ms.auhw.ac.jp